

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 2025年度版
 (こども園・保育所等・小規模保育) 7 高洲保育園

1 評価機関

名称	特定非営利活動法人 ACOBA
所在地	千葉県我孫子市本町3-4-17
評価実施期間	令和7年11月1日～令和8年3月31日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名称 (フリガナ)	浦安市立高洲保育園 ウラヤスシリツタカスホイクエン		
所在地	〒279-0023 浦安市高洲2-3-4		
交通手段	京葉線新浦安駅下車バス(10・15・19番)「高洲北小学校前」下車		
電話	047-305-1313	FAX	047-305-1312
ホームページ			
経営法人	浦安市		
開設年月日	平成11年7月 平成22年4月(新園舎増設)		
併設しているサービス	一時預かり・子育て支援センター 産休明け保育・延長保育・障害児保育 アレルギー児対応給食		

(2) サービス内容

対象地域									
定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	18	40	42	43	45	45	233		
敷地面積	5007.05㎡			保育面積			2539.23㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	内科・歯科健診、尿検査、身体測定、爪・頭髪検査								
食事	午前おやつ(0.1.2歳児)、昼食、午後おやつ 完全給食								
利用時間	7:00～19:00								
休日	日曜・祝祭日・12/29～1/3								
地域との交流	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、読み聞かせボランティア								
保護者会活動	特に行っていない。								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	46	37	83	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	43	1	1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	6		

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	入所希望日前月の10日までに必要書類を揃えて保育幼稚園課認定入園係へ提出	
申請窓口開設時間	8時30分～17時	
申請時注意事項		
サービス決定までの時間	入所審査後、前月20日頃に内定通知書を送付	
入所相談	保育幼稚園課 認定入園係	
利用代金	0.1.2歳児は支給認定を受けた市に対して市の定める利用負担金(保育料)を支払う。3.4.5歳児は無償	
食事代金	0.1.2歳児は利用負担金に含まれている。 3.4.5歳児は副食費(昼食、おやつ)の支払い有。	
苦情対応	窓口設置	苦情受付担当者(高洲保育園園長)
	第三者委員の設置	社会福祉課へ問い合わせ

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>(保育理念) <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人一人を大切に、生きる力を育む保育を目指す。 ・保護者とともに考え、支えあえる保育園を目指す。 ・安心して子育てができる地域に開かれた保育園を目指す。 <p>(保育方針) <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の個性を受けとめ、様々な人や自然と関わる中で子どもが自ら生き生きと生活できるようにする。 ・保護者の思いに寄り添い、子どもの育ちを共に考え喜びあえる関係をつくる。 ・地域の人との関係を築きながら信頼される保育園づくりをする。 <p>(保育目標) <ul style="list-style-type: none"> ・夢中で遊び、感じ、行動する子。 ・自分や人、物を大切にする子。 </p> </p></p>
<p>特 徴</p>	<p>平成11年7月に市内公立の7園めとして開園。平成22年に増設し、現在は定員233名の大規模園となっている。0歳児以外は各学年が複数クラスを有する。また、一時預かり、子育て支援センターを併設し、地域の子育てにも広く関わりをもっている。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>定員数が多い大規模園でありながら、複数クラスを有することにより、活動の人数の単位は丁寧に保育をすることに適した編成となっております。園全体で一人の子どもをしっかりとみることを職員全員が意識し、関わることで、子ども達が、たくさんの大人を信じて安心して過ごせる場所になっていると感じます。近隣の幼稚園、小中学校、高等学校と一緒に遊ぶことや、お互いを知りあう交流、ボランティアといった活動を通じて、次のステップへの期待が不安を上回るやりとりが少しずつ増えているところです。園内では、看護師が日々の健康観察はもちろんのこと、保護者の心配に丁寧に答えたり、栄養士が離乳食やアレルギー食の相談にのったり、給食員が、スイカのカットショーや出前おにぎり等子ども達と直接触れ合いながら食べることの楽しさや大切さを伝えています。緊急時、災害時に子ども達の命をしっかりと守れるように、定期的な訓練の実施をしています。</p>

福祉サービス第三者評価総合コメント 7 高洲

特に力を入れて取り組んでいること

1.大勢の中で多様性を認め、一人一人を大切に保育

在籍園児数は233名と多く、1歳児クラスから複数クラス体制で教育・保育を行っている。大規模園ではあるが一人一人に向き合い丁寧に見守れる仕組みを整えている。

園長の「人は人の中で育ち、自ら学ぶ力を身につける」という考えを基に、進級時のクラス替えや異年齢交流を通して、多くの人とのかかわりが持てるようにしている。こども達は日々の生活を通して「正解は一つではない、様々な考えや方法がある」ということを自然に感じ取っている。保育者はその気づきを大切に、一人一人の意欲化へつながるよう支援している。

このことは保護者アンケートのコメントに「友達が多くでき、こどもが生き生きと生活している」等と、高く評価されていることから伺われる。

2.熱意と工夫で自然体験をこども達に

園庭は広く周りには樹木が植えてあり、畑や花壇はないが、自然と触れ合えるよう多数のプランターを用意し、隣接公園の一角も活用して、こども達と共に多様な植物を育てている。サツマイモやナス・ピーマン等の野菜、季節の草花を栽培し、収穫した野菜は給食に取り入れ、食育の効果を高めている。

また、草花を摘んで色水遊び等で楽しんでいる。公園の畑で育てた綿を用いた装飾づくりなど、工夫を凝らした活動も展開されている。

植物の生育には継続的な世話が必要であり、保育者がこどもの興味を支えながら実体験を大切にしている姿勢がうかがえる。限られた環境を創意工夫で補い、自然との関わりを豊かに保障している点は大いに賞賛でき、今後の継続と発展が期待される。

3.地域とつながり、育ちを支える様々な取り組み

当園の周囲には、フェンスを隔てた私立幼稚園や市立公園、道路を挟んだ向かい側の小学校、少し離れた場所には看護学校など、さまざまな教育・地域施設が隣接している。

この立地を生かし、5歳児は隣の幼稚園との相互交流として園舎探検やソーラン節の踊り合い、ドッジボールやリレーなどの活動を楽しんでいる。活動を通じて両園のこども達が協力して小学生との交流に参加するなど、仲間意識を育んでいる。

また、小学校教諭が保育体験を行うことで、就学前のこども達への理解を深め、円滑な就学支援につなげている。このほかにも、保護者の保育参加、高校生・看護大学生の保育実習受け入れ、地域ボランティアによる月1回の読み聞かせも行っている。

更に、子育て支援センターと一時預かりを併設するなど、地域とのつながりを大切にしながら多様な取り組みを実施している。

さらに取り組みが望まれるところ

1. ICT利用環境の整備と活用促進

13クラスが旧園舎と新園舎に分かれており、一部の教室ではWi-Fiが繋がらない。園では職員が待たずに使える台数のノートパソコンを有し、支援ソフトを導入する等してICT活用の環境整備を進めており、Wi-Fi環境の整備は必須であるので、ルーターの設置方法や増設などによる環境整備をお願いしたい。

合わせて、保育者の負担軽減や保護者とのより充実したコミュニケーションの仕組みづくりを進めていただきたい。

保護者アンケートでは、不審者情報や感染症の発生状況等の玄関での掲示だけでは分かりにくいので、タイムリーにアプリ配信して欲しいや、こどもの様子をもっと知りたい等、アプリ活用拡大の要望が多い。

(受審事業者のコメント)

ICT活用での不審者情報や感染症の発生状況等の配信については、今後市内7園の園長会議や、保健会議の議題として取り上げ、配信の方向で検討が進むよう発信する。

子どもへの声のかけ方や保護者の対応については、人権を尊重する取り組みを引き続き、自分事として考えられる事例等を盛り込みながら研修を継続する。

苦情窓口の周知については年度当初の園だよりへの掲載や説明の機会を定期的に(入園時、懇談会時、アンケート査前後)に持ちながら、浸透していくように努める。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果 7 高洲

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目			
				☑実施数	☐未実施数	☒非該当	
I 福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4			
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3			
	2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7			
			4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4			
	3 管理者の責任とリーダーシップ	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3			
			6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7			
			7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5			
			8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4			
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5			
II 適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、こどもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3			
			11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	3	1		
		利用者満足度の向上	12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4			
	2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3			
			15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4			
	3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2			
			17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4			
	4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4			
			19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5			
			項目別実施サービスの質	20 こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
				21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
				22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
				23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。				4			
25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。				6			
26 特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。				6			
27 保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。				4			
28 家庭との連携が十分図られている。	3						
29 地域社会との連携が十分図られている。	3						
5 安全管理	環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3				
		事故対策	35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4			
			36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6			
6 地域	地域子育て支援	37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5				
		31 こどもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3				
		32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4				
		33 食育の推進に努めている。	5				
計				158	1	0	
				☑実施数	☐未実施数	☒非該当	

項目別評価コメント（こども園 保育園 小規模保育）

（利用者はこども・保護者と読み替えて下さい）

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。 非該当

	評価項目	標準項目
1	理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体（パンフレット、ホームページ等）に記載されている。
<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。		
<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>浦安市の方針等を踏まえ、当園としての理念や方針、保育目標を作成し、ホームページやパンフレットに掲載すると共に、受付窓口にて額に入れて掲示し、誰でも見られるようになっている。年度当初には全職員に配布し、職員会議やその他の会議の際に取り上げ、周知・共有化を図っている。</p>		
2	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>入園時に浦安市が作成した入園のしおりを基に保護者に説明している。また、年度初めのクラス懇談会では園長がクラスごとに園としての全体的な計画に関して説明し、当園の理念や方針・保育目標等について周知している。実践面についてはドキュメンテーションや園だより等で、更に保護者の保育参加を通して理解が深まるよう努めている。</p>		
3	事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。 また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。		
<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 年度終了時よりも、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>浦安市が市立保育園共通の事業計画を策定し、それに基づき園独自の計画を立案している。日誌で日々の実践を振り返り、さらに週・月・期と振り返りを行うことで、評価し、課題等の明確化を図っている。リーダー会議において課題を洗い出し、担当化することで、取り組みやすくしている。年度当初にはクラスごとに保育計画を全体に発表し、中間、年度末に実施状況を伝え合っている。</p>		
4	理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>市の研修計画に基づき階層別の研修、内部や外部研修の機会を設け、保育者一人一人の資質・能力の向上に努めている。内部研修では定期的に参加型の研修を行い自信や意欲を育てている。年2回、目標管理シートを基に園長との面談を実施し、実践面における成果や課題を共有し、必要に応じて確認や助言をしている。</p>		
5	全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。		
<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>全国保育士会倫理綱領や市コンプライアンス行動指針等を基に市立保育園共有ファイルを市内の園長・副園長会議で作成し、職員に配布・周知している。これらは園内研修で定期的に取り上げ理解が深まるよう努めている。プライバシー保護に関しては、個人情報外部へ流出しない・させない仕組み・環境づくりを職員間で共有している。</p>		
6	事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。		
<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。		
<input checked="" type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。		
<p>（評価コメント）</p> <p>ノートパソコンの台数が増え、業務の効率化に寄与しているが、Wi-Fi環境が充実すると一層の効率化が図れ、無理なくノンコンタクトタイムが確保できる。また、書面の記入欄を必要最小限とした紙ベースの配布物を抑えたりすることで、効率化に努めている。休暇についてはできるだけ職員の希望を尊重するようにし、有給休暇の消化率等は副園長が管理している。時間外勤務は園長に申請し承認を得、副園長が管理している。育休や産休に関しては、職員の補充が欲しいのが現状である。</p>		

評価項目		標準項目	
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に 行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行 われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント) 浦安市の人事方針に基づき人事を計画的・組織的に 行っている。権限や役割等、職務分担当が明示されて おり、評価の公平性・客観性を保つ一助となっている。 目標管理シートに基づき、年度初めと年度末に園長 面接を行い、目標設定やその達成状況について話し 合う中で評価することで、説明責任を果たすように している。評価する際には他者との比較ではなく、個 々の能力に応じた達成度や取り組みの姿勢、協働性 等、多面的に評価するよう努めている。			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具 体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考 え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確 立している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職 員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制につい て、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されて いる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉 人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント) 浦安市が策定した人事方針に基づき、人材の確保 や育成等を計画的に行っている。人材を育成するた め、社会人として求められるマナーや心得等をマニ ュアルを用いて研修したり、現場での実践を積み重 ねたりしている。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示さ れ、研修計画を立て人材育成に取り組んでい る。	<input checked="" type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直し している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント) 浦安市が作成した市立保育園共通の研修計画に は職種別、階層別に求められる専門性・内容が明 記されているので、それに基づき意図的・計画的 に研修が行われている。また、職員会議等で適宜 研修会を行い能力向上に努めている。経験の浅い 職員(1~3年経験)には研修が義務付けられてい る。1年目の職員はトレーニングレポートを作成し 、副園長や中堅職員がアドバイスする等して、OJT を活用し、保育力を高めている。2・3年目の職員 も必要に応じて研修内容をレポートしている。			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を 行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重 している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの尊重や基本的な人権への配慮について 定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われ ることの無いように、職員が相互に振り返り組織 的に対策を立て対応している。
(評価コメント) 子どもの尊重や基本的な人権への配慮について、 リーダー会議内で人権担当者を設置し、全職員を 対象に定期的に研修に取り組んでいる。人権に対 する職員の意識強化、及び個々の支援や言葉かけ 等に個人差が生じないよう、人権を守る決意表明 を明文化し事務室に掲示したり、食育に関しては クラスごとにスローガンを掲げたりして、園全体 の指標としている。支援や言葉かけ等に関しては、 適切であったかどうか、より適切な方法はないか 、等について振り返りを行うようにしている。			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を 図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、 パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し 実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録 を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個 人情報保護について研修等により周知徹底してい る。
(評価コメント) 個人情報保護に関しては、入園のしおりや重要 事項説明書、保育園概要の中に明記されており、 入園時に伝えている。職員に対しては定期的に 研修し個人情報保護に関する理解を深めている。 実習生やボランティア受け入れに際しては、個人 情報保護に関するオリエンテーションを行い、周 知徹底している。次年度からは実習生に誓約書 を求めていく。			
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整 備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがあ る。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行 している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体 制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び 相談対応日の記録がある。
(評価コメント) 毎年市立保育園共通の利用者アンケートを実 施し、改善すべき点は速やかに改善するよう努 めている。玄関受付には「おしえて・ポスト(苦 情・要望事項等の受付)」が設置されていて、い つでも誰でも投函できるようになっている。苦 情や相談事等についての回答は、文書や口頭 で行うようにしている。保護者との相談内容 等に関しては記録をとっている。			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対 応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底 を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等有 る。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問 題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納 得を得ている。
(評価コメント) 相談や苦情対応等に関するマニュアルが整備 されている。重要事項説明の際に、相談や苦 情等の窓口の担当者について説明を行ってい る。また、プリントしたものを玄関受付に掲 示し、一層の周知を図っている。苦情受付第 三者委員会については、掲示がなかったが、 指摘後すぐに掲示した。			

評価項目		標準項目	
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント) 全体的な計画、各学年の年間計画を基に月・週案により詳細な計画を位置づけ、実践し、日誌への記入で日々の振り返りを行い、翌日以降の見通しを職員間で共有できるようにしている。園の自己評価についてはガイドラインに基づき、年度ごとに必要と思われる部分を抽出して実施しているが公表はしていない。第三者評価を定期的に受審し、公表している。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント) 業務の手順や内容に関しては、市立保育園共通のマニュアルを作成し、活用している。見直しは市内の園長・副園長会議で定期的に行っている。市内の共通マニュアルを基に園独自に業務に関してのマニュアルを作成し、職員会議で定期的な振り返り・見直すことで職員間の共有化を図り、日常業務に活かしている。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント) 見学に関しては、毎週木曜日10時からを基本として電話予約により受け入れているが、イレギュラーでやむを得ない場合には、保護者と日時等を調整し、受け入れている。案内・説明は主に副園長が担当し、質問に関しては丁寧に回答している。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント) 入園前保護者説明会や面接では、入園のしおりや重要事項説明書を基に説明し、同意書を得ている。その際、成育歴や要望事項等を聴取、記録し、保育に役立てている。事前準備が必要な持ち物や用具類に関しては実物を提示して、わかりやすい説明に心がけている。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協働体制の下に作成されている。
(評価コメント) 全体的な計画は、浦安市基本理念、基本方針、育てたい子どもの像、浦安市就学前「保育・教育」指針いきいき☆浦安っ子を基に作成している。副園長と交替勤務保育士、一時保育、子育て支援、未満児、以上児の各部署の代表保育士で構成するリーダー会議でたたき台を作成している。併設している一時預かり、子育て支援センター利用の保護者の声を聞き、子ども家庭支援センターの情報提供をもとに地域ニーズの把握に努めている。見直しは毎年ではなく必要に応じて行っている。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要なこどもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント) 年間カリキュラム、月週案と未満児、配慮の必要な子の個別指導計画は担任が作成する。市内副園長会議で未満児日誌の書式を見直し、今年度から採用している。その日の様子を日誌記入時にクラスで話し合い、翌日の保育に活かせる具体的な取り組みになっている。見直しをもって保育ができるようになった。			
20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容及び方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント) こどもが自分で考え行動できるように、保育者は、一人一人のペースにあわせて、待つことを大事にした保育を心掛けている。保育室には年齢に合ったおもちゃを仕切り棚に置き、好きな遊びができる空間を作っている。すわってままごとができるちゃぶ台もある。以上児クラスには、空き箱など廃材が用意されており、空き箱で作ったロボットが置かれていた。玩具や用具の点検は保育士が毎日目視で行っている。年度初めに園庭遊びの安全面について確認を行う。園庭は活動量の差が大きい未満児と以上児で使用時間を分け、安全で安心して遊べるようにしている。			

評価項目		標準項目	
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠に十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
生活リズムや発達の進み具合に合わせて、安心して過ごせるように、また、家庭での生活時間を意識して日中が過ごせるように、集団行動を押し付けないよう留意している。保育者はこどもの様子に合わせた対応を心掛けている。一人一人の食べるペースや介助の必要などを考慮して食事のグループを分けている。保護者からは離乳食についての相談が多く、担任または栄養士が丁寧に対応している。食事の展示(形態など)がとても参考になると保護者から評価されている。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
こどもの行動や言葉をよく見、よく聞き、こどもがほめて欲しい時に一言でほめるように、伝わりやすさを意識した声掛けを行っている。友だち同士のトラブルでひっかきやみつつきが起こった場合は、お互いの気持ちを保育士が代弁し、保護者には状況を説明するとともに成長過程であることを理解してもらえよう丁寧に説明している。園では気を付けて見守っていくことも伝えている。保護者からは、ひっかきや噛みつき、イヤイヤ期などの対応についての相談があり、担任が対応するが、場合により園長が対応することもある。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(自己評価コメント)			
3歳児は給食時にいただきますの挨拶とゴミ捨て、5歳児は給食の人数報告など年齢にあわせて当番活動を以上児クラスは行っている。当番を誇らしそうにしていた3歳児が5歳になるとやらされていると言うこともあり、そうした変化に成長を感じるという保育士の観察力がある。当番のこどもから人数報告を受けた職員はありがとうと感謝の言葉を伝え、人の役に立つことが嬉しいと感じる機会を設けるよう意識している。語りが多くなる3歳児から連絡ノートを使用する狙いは、こどもとの会話を楽しくして、こどもの言葉をよく聞いてほしいとの思いを伝えている。			
24	身近な自然や地域社会と関わるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント)			
今年は園庭のプランターでさつまいもを栽培した。5歳児が水やりを担当し、収穫した芋は焼き芋にして振る舞った。プランター内に残った小さな芋を見つけて宝探しと未満児が楽しむ様子が見られた。5歳児は隣接のうらっ広場の畑を借りて、綿を栽培し、クリスマスリースの飾りの材料にした。園庭の砂場の上には藤棚があり、開花時には花が美しいだけでなく、蜂や虫や鳥が飛んでくる様子を観察して、自然には危険があることも気付く機会になっている。園庭でのどろんこ遊びも楽しむ。5歳児は市のバスを利用して浦安市立郷土博物館見学に出かけ、べか舟に乗る体験をし、浦安が漁師町だった歴史を知る機会を得ている。			
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。		
(評価コメント)			
フルーツバスケットなどルールのある遊びを通して、みんながルール守るから楽しく遊べることを経験する機会になっている。けんかなどトラブルの時は、保育者は相手が悲しい顔をしていることを伝え、どんな気持ちかを気付くきっかけづくりをする。異年齢交流は3歳4歳5歳児3名の縦割りグループで遊び、会食をする機会も設けている。年長児が午睡の手伝いをすることもある。5歳児の発表会の練習を見学した3歳児は劇遊びを取り入れ、なりきり遊びにつなげている。4歳児は発表会の練習に集中する。5歳児は自分達でルールを作って遊ぶなど、こども主体の活動が展開されている。			
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。		
(評価コメント)			
保育者は、一人一人に丁寧にかかわり、それぞれのいいところを保育者が周りのこどもに伝え、こども同士が仲良く過ごせるよう配慮している。園内委員会を設け、担任は他の保育者から配慮を必要とするこどもの関わり方などの質問を受け、担任だけでなく保育者同士でアドバイスや関わり方を考える機会を設けている。園全体でこどもの育ちを支えるという考えを具体化した取り組みになっている。保育者からは次はこうしてみたい、保育が楽しみとの意見が出始めている。保護者の了承のもと、浦安市子ども発達センター、保育カウンセラー、民間療育巡回訪問などのアドバイスを受ける体制ができている。			

評価項目		標準項目	
27	保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なる子どもが一緒に過ごすことに配慮している。
(評価コメント)			
タサポーターは担任からの手書きの引き継ぎノートをもとに、保護者に引き継ぎ事項を伝える。内容によっては担任や園長が対応することもある。引き継ぎの伝え漏れがある時は電話で保護者に伝える。サポーターは研修を受講している。サポーター打ち合わせ会で職員会議での情報を共有する。保育や職場についての情報はキッズビューで配信することもあり、情報は自分で入手するという仕事の責任感や姿勢を園長は伝え、自覚を促している。大規模園なので、情報共有の漏れが無いように細心の注意を払っている。園全体で子どもが安心・安定して過ごせる環境作りを目指している。			
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、子どもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
(評価コメント)			
送迎時は事務所前のテーブルで園長、当番職員が保護者を迎え入れている。園舎が広く、クラス数も多いので、どの保育室にいるのかわかる配置ボードを設置し、スムーズに送迎できる工夫をしている。保育参加記入名簿、貸出ネームプレートや記入表を設置しており、不審者対策にもなっている。保育参加と保育参観は春・秋に行いほとんどの保護者が参加している。1家庭2名まで参加できる。両親だけでなく親1名と祖母というパターンもある。個人面談は年1回は必ず行う。外国籍の保護者には、お便り配付とともに口頭で伝える配慮をしている。行政と連携して個別支援をする体制も整っている。			
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等の子どもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。(小規模事業所は該当せず 非該当)
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定子ども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。(小規模事業所は該当せず 〇)
(評価コメント)			
隣接する私立幼稚園とは5歳児が、運動会種目のソーラン節をお互いに披露し、リレーやドッジボールで遊ぶ。互いの園の園探検や一緒に高洲北小学校探検をする。小学校へ進学すること、他の友だちと会える期待に繋げるよう工夫している。小学校教諭が5歳児クラスの保育に参加するのの一連の取り組みである。中学生、高校生・順天堂看護大学実の習生も受け入れており、保育園を通してお互いを知る機会になっている。月1回ボランティアによる絵本の読み聞かせも行って。ボランティアや体験学生の受け入れは、市のマニュアルに従い、個人情報保護には細心の注意を払っている。今年度から保育の様子をドキュメンテーションで小学校に届け、小学校からコメントをもらい、保育に反映させ、小学校へのなめらかな移行につなげる取り組みを始めた。			
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント)			
担任は送迎時等の保護者との会話を雑談で終わらせることなく、家庭の様子や保護者の不安に気付ける機会として意識するように努めている。保護者からの相談は、園長に伝え、対応についてアドバイスを受けるようにしている。必要に応じて園長が対応する。内容によっては、保育カウンセラーなど関係機関と連携する体制が整っている。保育士の対応次第では虐待になることなど、児童虐待防止法の改正点等、制度や法の変更点について、園長は保育者に伝え、日々の保育を見直すきっかけとしている。園児虐待防止対応マニュアルは各園代表者で見直し作成した。保育幼稚園課、子ども家庭支援センター、児童相談所と連携する体制が整っている。			
31	子どもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じて子どもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント)			
保健計画は公立保育園共通で、看護師は全クラス朝と午睡あけの2回の健康チェックを行う。嘱託医による年2回の内科健診、嘱託歯科医師による歯科健診を行い、個別に記録している。健診結果は保護者に伝える。午睡チェック表でSIDS対策を行っている。入園時に保護者にSIDSと園での対応を説明し、喫煙者の有無も聞き取っている。園内に啓発月間はSIDSポスターを掲示し保護者に周知し関心を持ってもらうよう努めている。			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、その子どもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医や子どものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント)			
公立園統一のBCPに沿って対応する。園長会で見直しを行う。体調不良や怪我などは看護師に相談し、マニュアルにそって対応する。小さな傷も必ず保護者に伝えるよう子どもの見た目の変化について注意深くチェックし気を付けている。感染症発症時期は、症状や対応方法などを掲示し周知している。事務所に設置した保健室からのお知らせボードで感染症発生状況を掲示し啓蒙している。事務所内の独立した保健室スペースは看護師が担当している。ベッドと医薬品庫を整え、壁面にイラスト等を貼り、子どもが不安にならないような気遣いがある。			

評価項目		標準項目	
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、こどもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のあるこどもなど、一人一人のこどもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のあるこどもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 公立園統一の献立ではあるが、栄養士は、園の行事や出席人数によって献立を入れ替えたりしている。こども達は調理室の大きな窓から調理の様子を見ることが出来る。食材にふれる日、出前おにぎりの日、スイカのカットショー、5歳児がつくるお月見だんご、餅つきで鏡餅をつくる日などを設定し行事計画に入れ、季節の行事や食材に興味関心をもてるような取り組みを行っている。栄養士の発案で今年度から始めた星形のラッキー人参は全員大好きと好評である。食事を楽しめる様に「楽しく食べよう！スローガン」を各クラスに掲示している。食物アレルギー対応はマニュアルに沿って対応し、誤食防止に細心の注意を払っている。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、こどもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 園舎の窓は大きく室内には太陽が降り注ぐ。眩しすぎないようにカーテンを引き、夏は2階テラスにタープをはり暑さ対策を行いながら、水遊びを行う。看護師主導で衛生管理に努め、清潔を保つようにしている。クラス内の手洗い場に写真付き手洗いイラストを貼り、看護師による正しい手洗い指導を行っている。玩具は保育士が毎朝目視で汚破損を確認し、環境係が作成した園のチェックリストで定期的に室内外の安全点検を行う。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 事故発生記録は園内で共有する。事故発生原因、対策は職員会議で検討している。廊下曲がり角でのぶつかりが起ったので、道路用カーブミラーをこどもの目線に合わせて廊下コーナーに設置した。廊下の床に、イラスト付き文字でストップ、とまってと貼り、注意喚起している。各クラスには、ヒヤリハットマップを配置し、常にヒヤリハットや事故防止に気をつけるよう心掛けている。0歳児が園内移動する時は散歩カーを使用し、安全に移動できるよう工夫している。不審者対応訓練では年1回警察官が不審者に扮して訓練を行い対応のアドバイスを受ける。			
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント) 7園共通のBCPと園独自の災害時手引きに沿って対応する。園の統一事項にも避難に関する具体的な動きを記載している。園の立地は液状化しやすい地域で高潮地域になっているため、年1回消防署との合同避難訓練も実施している。2次避難場所の高洲北小学校への避難訓練も行う。非常食と水は、倉庫に保管し、ローリングストックとして給食室にも配備している。オムツは5年ごとに入れ替えを行う。年度の初めにキッズビューで配信する高洲保育園概要に、緊急・災害に備えてを記載し、保護者に周知している。園内各所に自衛消防組織表、火災を予防するための組織編成表を掲示している。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント) 一時預かり・子育て支援センターが併設されている。園の保育士が一時預かり、支援センターの業務を兼任しているため、園との連携がスムーズである。一時預かり希望者は多い。予約不要の子育て支援センターは午前、午後と連続利用する親子もいる。支援センターの離乳食教室では、作ったものの形態を見せ、試食も行う。栄養士が相談を受けることもある。看護師による感染症、衛生管理等の講座を開催している。講座等の情報はMY浦安で配信する。子育てを負担に感じず楽しんでほしいという思いで体験保育や園庭開放など、園でできる支援取組を積極的に展開している。			